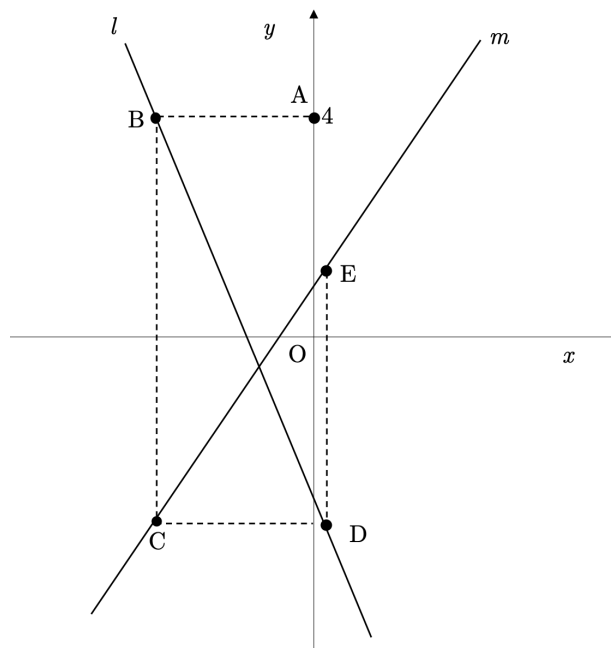


直線  $l: y = -2x - 2$  と点  $A(0, 4)$  がある。直線  $m$  について、右の図のように時計の針の動く方向と逆方向に点  $B, C, D, E$  をとる。ただし、点  $D, D$  は直線  $l$  上、点  $C, E$  は直線上の点で、線分  $AB, CD$  は  $x$  軸に平行で線分  $BC, DE$  は  $y$  軸に平行である。

《駿台甲府》

- (1) 点  $C$  の座標を求めなさい。
- (2) 直線  $m$  を  $y = x + b$  とするとき、点  $E$  の  $y$  座標は  $\frac{4}{5}$  になった。このとき、 $b$  の値を求めなさい。ただし、 $b < 4$  とする。



YouTubeチャンネルも見てね▶ 『ふじわら塾長』で検索!!

